

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科四年制 キャラクターデザインコース											
描画技法2A											
対象	3年次	開講期	前期	区分	選6	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	山内唯志、田中良太			実務 経験	有	職種	デッサン講師				
授業概要											
鉛筆デッサンの応用力を高めるために、陰影の法則、基本的な形態のデッサンから展開する。後半は応用的課題で、身につけた基礎を確認する。基本的に2週で1課題というペースで授業を進める。※カリキュラムは都合により変更されることがあります。											
到達目標											
この科目では、学生が紙という二次元に鉛筆によって三次元空間を表現するための様々な技術を身につけ、今まで学んできた技術をさらに向上させることが狙いである。プロの目に留まるようなポートフォリオに入れられる作品レベルを目指す。											
授業方法											
講義と演習にて実施予定											
成績評価方法											
作品提出および授業態度。時限出席率75%以下は課題提出しても不合格となります。											
履修上の注意											
・課題提出締め切り日を厳守。・社会への移行を前提としたマナーで授業に参加。・忘れ物をしないこと。・大切なことは一番最初に話すので理由のない遅刻・欠席は認めない。・作画は量なので多く描けるよう努力すること。											
教科書教材											
参考書・参考資料等は授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	風景デッサン 観察力の向上、観察力の向上										
第2回	風景デッサン 観察力の向上、観察力の向上										
第3回	風景デッサン 観察力の向上、観察力の向上										

描画技法 2A

第4回	静物デッサン 形状や質感の理解
第5回	静物デッサン 形状や質感の理解
第6回	静物デッサン 形状や質感の理解
第7回	自画像デッサン 技術向上と自己表現
第8回	自画像デッサン 技術向上と自己表現
第9回	自画像デッサン 技術向上と自己表現
第10回	想定デッサン 独自の作品を創り出し創造性を養う。
第11回	想定デッサン 独自の作品を創り出し創造性を養う。
第12回	選択課題 これまで学んだ要素を用いた制作
第13回	選択課題 これまで学んだ要素を用いた制作
第14回	選択課題 これまで学んだ要素を用いた制作
第15回	選択課題 これまで学んだ要素を用いた制作